

鹿屋

高校生ミュージカルに称賛の拍手

KANOYA



2月14日・15日の2日間、リナシティかのやで、3回にわたって上演された「ヒメとヒコ～ある王の物語～」は、立ち見客もでる大盛況を博しました。

舞台では、高校生たちの表情豊かな演技に、国分中央高等学校ダンス部の躍動感あふれる踊りや鹿屋女子高等学校音楽部の美しい歌声が舞台を華やかに彩りました。また、生バンドによる楽器の数々が奏でる幻想的な音楽や効果音が、踊りや演技をさらに引き立てました。半年以上もの練習の成果をいかに発揮した喜びなどから、涙が止まらない高校生たち。会場の至る所で涙する観客。場内総立ちになって高校生たちを称賛する盛大な拍手がしばらく鳴りやみませんでした。

鹿屋 大隅湖でボランティア清掃作業



2月7日、大隅湖で、親水施設などのボランティア清掃作業が行われました。これは、笠野原土地改良区などが開催したもので、市民や関係者など約100人が参加。当日は、投げ捨てられた空き缶やペットボトルなどのごみ拾いが行われたほか、釣り客に対する啓発看板の設置などが行われ、参加者は、湖畔をきれいにしようとして一生懸命に汗を流していました。

鹿屋 鹿屋市グラウンド・ゴルフ協会が車椅子を寄贈



2月20日、鹿児島県グラウンド・ゴルフ協会から、市に車椅子5台が寄贈されました。

これは、協会主催の大会でホールインワンした競技者が任意で100円を寄附して集まった基金による取り組みの一環。当日は、鹿屋市グラウンド・ゴルフ協会の畑中敦雄会長ほか会員4人が市役所を表敬訪問し、畑中会長が山下市長に目録を手渡しました。

鹿屋 国際交流イベントが開催



オーストラリアの社会人ラグビーチーム「マッドクラブス」と市内のラグビーチーム「鹿屋ウォンバツ」との親善交流が10周年を迎えたのを記念し、2月12日、「ウェルカムパーティー」を開催しました。この交流は、スポーツ交流や語学学習などを目的に毎年行われているもので、当日は市民や関係者など約70人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。